

石川町立歴史民俗資料館移転整備基本計画（案）の意見公募 【パブリックコメント】の実施結果と町の考え方

- 1、意見の募集期間 令和4年3月3日から3月17日まで
- 2、意見の件数 提出者2名 意見数5件
- 3、意見の提出方法 メール2件

項目	番号	意見（要旨）	町の考え方
「6.収蔵計画」について	1	<ul style="list-style-type: none"> ・防火防犯対策については記述があるが、耐震について述べられていない。地震対策についてはどのような計画がなされているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収蔵庫1及び収蔵庫2は平屋部分への設置、美術系収蔵庫は2階建ての1階部分に設置いたします。改修を行う建物は新耐震基準に則った建物であることから、耐震基準を満たしていると考えております。
「7.運営方針」 「7-1 活動内容」について	2	<ul style="list-style-type: none"> ・週替わりや日替わりで、実際に体験できる講座や企画が欲しい。もちろん大人向けの講座も。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案の事項については、今後、具体的に講座の内容等を検討する中で参考にさせていただきます。
「7.運営方針」 「7-2 運営組織」について	3	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの自治体の博物館で指定管理者制度をとって学芸員が短期雇用になってしまい、地域や寄贈者、住民との継続的な信頼関係ができにくいという課題がある中、石川町が直営でやるということに対して大変安心感がある。ただし、予算がかかることが懸念されるとともに、学芸員一人での運営は難しいので、学芸員をきちんとバックアップできる体制を整えていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉱物学を専門とする学芸員を新たに採用するとともに、現資料館に勤務する人文系の学芸員及び学芸員資格を持つスタッフ、そして文化財保護行政を主とする係を資料館組織に組み込み、学芸員をバックアップする体制を整えます。
計画全体について	4	<ul style="list-style-type: none"> ・移転する建物と国道118号線が隣接しているので、車での来館者が国道から駐車場に入る際、歩行者（特に子供）が危なくないようにして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国道への出入り口部分にある植栽の一部を削平して、出入り口の拡幅を行ったり、歩行者注意のサインを設置する等、歩行者の安全性の確保と駐車場の利便性を高めることに努めます。
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・収蔵庫等の施設の維持や展示企画実施、イベント運営にはかなりの予算が必要と思われる。今まで通り市民は無料で良いと思うが、町外からの観光客については入館料を取るべきだと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・博物館施設として、持続可能で最適な公共施設サービスを提供するには、使用料の適正化も必要と考えております。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。